

Turin's Tea Time

テュリンのティータイム



皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

もうすぐハロウィンですね。日本では、雑貨店にハロウィングッズがあふれる時期です。日本ではハロウィンをお祝いしないのに、どうしてもそんなにたくさんグッズを売るのが、不思議に思います。しかし、ハロウィングッズに魅力があることも分かります。今回は私のハロウィンの思い出をお話します。



ハロウィンの思い出

オーストラリアにはハロウィンがない!?

私は子どものころからハロウィンに憧れていました。しかし、オーストラリアにはハロウィンを祝う習慣はありませんでした。アメリカのアニメやテレビ番組で「トリックオアトリート」という習慣を見て、どうしてもやりたかったのですが、オーストラリアではできませんでした。楽しいコスチュームを着て、お菓子をいっぱいもらうなんて、アメリカの子ども達をうらやましく思っていました。

楽しいハロウィンのはずが…

私にはハロウィンの苦い思い出が二つあります。1つ目は、テレビアニメのように、トリックオアトリートしてみた中学1年生のときの思い出です。ある家のドアをノックして、トリックオアトリートと言おうとしたとき、ドアを開いた女性はイライラしながら「ここはアメリカじゃないわよ!」と言ってドアをバンと閉めてしまいました。

お菓子をたくさんもらうはずが…

2つ目は、小学5年生のときの思い出です。10月に家族とクィーンズランドのリゾートに行ったときでした。なぜか分かりませんが、ハロウィンイベントがあると聞いたので、私は姉妹たちとわくわくしながらモンスターのコスチュームを用意しました。しかし、結局その情報は間違っていて、イベントは行われていま

今日から使える

ひとこと英会話

Lesson12

相手の意見に賛成するとき一言

"You can say that again"

読み方 「ユーキャン セイ ザッタゲン」

意味 「まさにそのとおり!」

左「あのお化け屋敷
は怖かった!」

右「まさにそのとおり!」



直訳すると「それを

もう一回言ってもいい!」ですが「まさにそのとおり」という意味で使います。「That」を強く発音することがポイントです。



▲クィーンズランドの警察が配布しているポスター。左右どちらかのポスターを貼り、ハロウィンに参加する意思を示す

せんでした。せっかくコスチュームを買ったので、そのコスチュームを着ながら、お菓子をもらうかわりに、ほかの子ども達にお菓子を渡しました。

今ではオーストラリアでも「トリックオアトリート」

今では笑える思い出となっていますが、最近オーストラリアでは、ハロウィンが意外と人気になっています。シドニーなどの都市では、トリックオアトリートをする子ども達は珍しくないそうです。私の友達がお菓子をいっぱいもらった6歳の娘の写真を、誇らしげに見せてくれました。

子どものころにアメリカの子ども達をうらやましく思っていたのですが、今はオーストラリアの子ども達もうらやましいです。

※ページ内のイラストは、すべてテュリンが描いています